

## Lesson 2 日本人が最も大切にしているのは「健康」。

---

内閣府は日本人を対象とした「幸福度に関する判断基準」に関するアンケート結果を公表しています。ここからは、日本人の本音が垣間みえてきます。

解答（重複解答あり）で第1位を占めたのは、「幸福のためには健康が第一」。およそ66%の日本人は「健康」が幸福の第一条件であると解答しました。続いて「経済的なゆとり」「家族関係」が、ほぼ同率で続きます。

意外にも「趣味」や「楽しみ」といった余暇型は全体の25%程度に過ぎません。さらに「安定した仕事」「仕事のやりがい」といった就業充実型は20%以下。「社会への貢献」「地域の人たちとの関係」といった社会連携型は、ごく少数に止まる結果となりました。

逆説的に言えば、現代日本人は「健康」「家計」「家族関係」の将来像に漠然とした不安を抱えながら生活をしている、ということなのかもしれません。

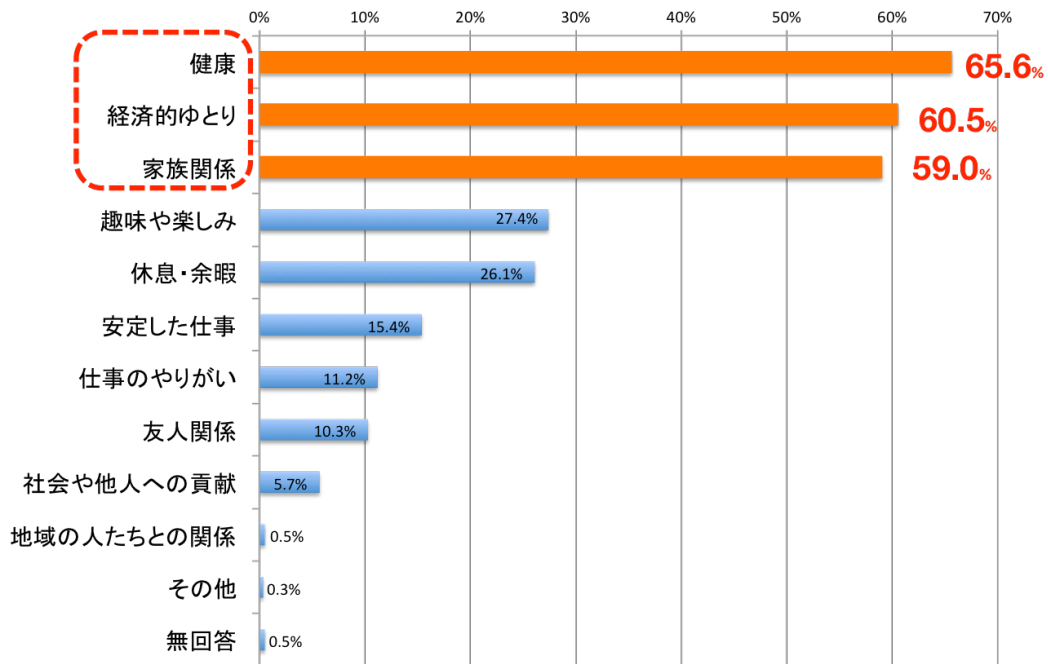
目標とすべき室内気候のあり方について、よく質問されることがあります。筆者の回答は・・・。

「良い室内気候」とは「良いうち」を作ることです。「うち」とは「家」。「うち」とは「内側」。「うち」とは「自分」。「うち」とは「家族」。

つまり、自分や自分の大切な家族が豊かで充実した人生を安心して送ることができる、そんな住宅の室内環境を創造して提供すること。これが「室内気候」設計の目標であり、意義なのです。住宅の設計は限られた予算の中で施主の要望をいかに叶えるのかという、経済合理性を中心とした概念ではありません。

立派な床柱や欄間、高価な大理石の床よりも価値のある「健康」と「家族」。限りある人生の時間と資産を有効に活用して、たった一度きりの人生を豊かにしてくれる住宅が、真に求められていると思います。

## 日本人の幸福度の判断基準（重複解答あり）



幸せの条件は「健康」「お金」「家族」（出展）内閣府資料

室内気候研究所 主席研究員

工学博士 石戸谷 裕二

■公式 HP : <http://iwall.jp>